

暑中御伺申上候

大正拾四年七月

滿洲建築協會



滿洲建築協會雜誌

第五卷
第七號

本文

□ 聽衆堂の音響學……………三

G.A.Sutherland, M.A. 著
長倉不二夫 譯……………二

□ 建築物に於ける機械的設備……………

藁科 淺吉……………一七

□ 一般建築設計に關する根本要件……………

鈴木 正雄……………二三

□ 立てる獅子文様考……………

村田 治郎……………二六

□ 牛象美術漫語……………四

佐藤 作造……………三六

□ アムステルダムに於ける國立劇場……………

……………四三

設計圖案平面圖……………

□ 滿洲大工地球を一週ぐるの記……………一

月 山 朗……………四五

□ 米國の各都市に適用せられつゝある……………

衛生工事の法規とその設備の實際……………

福岡庄一郎……………五〇



□構造より見たる建築物の等級……………M S 生：五五

圖 版

□表紙 伊藤清造氏作

□口繪 アムステルダムに於ける國立劇場設計圖案透視圖

□扉繪 ストツクホルム市役所細部氏ラクナール、オエストベルク設計

□挿繪 氏ウイデヴェルドのアムステルダムに於ける國立劇場設計圖案平面圖二、聽衆堂の音響學に關するもの十四、立てる獅子文様に関するもの十一、牛象美術に關するもの五

時 報

□新に指定せられたる特別保護建造物 上

會 報

□勸業博建築展特別委員會 □勸業博建築展特別委員主査會 □會員物品交換會概況
□會館壹階借用者決定 □交換圖書

特別會告

□會費の納入と住所及勤務先變更通知に關する希望

編輯後記

□溽暑日に堪へ難く工界彌々多忙を極む、切に各位の健闘を祈る。

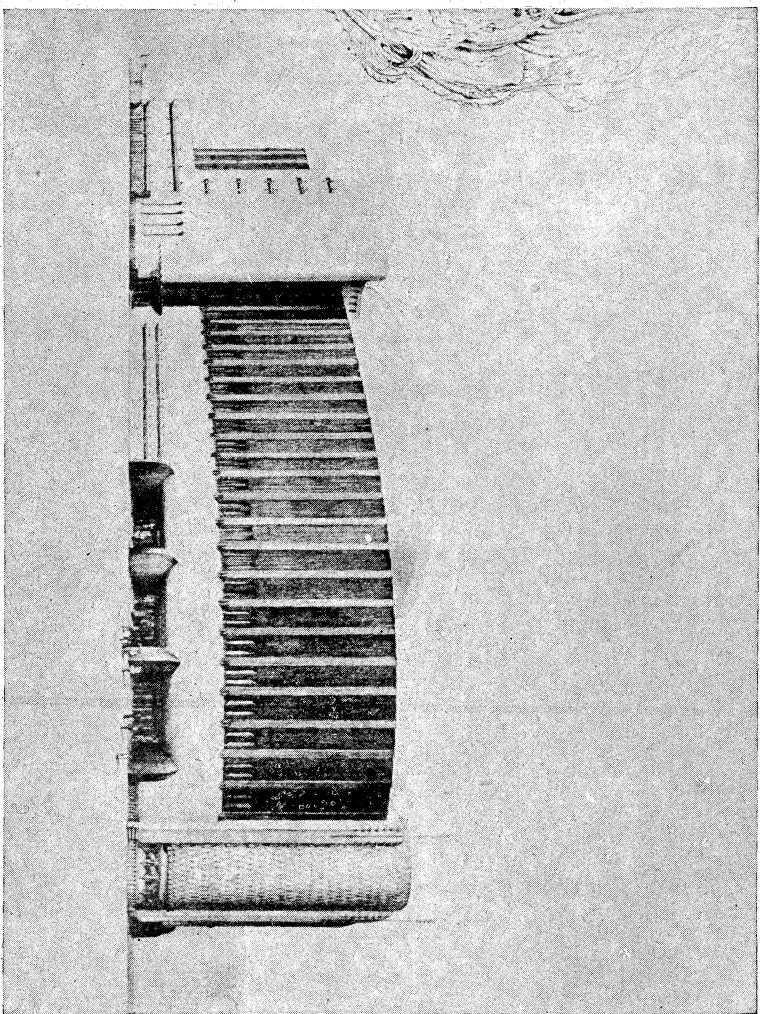
□長倉不二夫氏による「聴衆堂の音響學」佐藤作造氏の「牛象美術漫語」福岡庄一郎氏の「米國の各都市に適用せられつゝある衛生工事の法規とその設備の實際」とは共に本號を以て完結の事となれり。爰に上記の筆者に對し厚く感謝の意を表す。

□本號より藁科淺吉氏によりて「建築物に於ける機械的設備」を寄せらるゝ事となれり。本誌發刊の當初より恒に此の種の記事に渴を感じ來れる折柄、此の良稿を得たるは衷心感謝の至りに不堪。

□月山朗氏の「滿洲大工地球を一廻ぐるの記」も亦本號より號を遂ふて連掲せらるべく筆調若干その趣を異にして、清新の洋行氣分を味ふべきものあるを信ず。

□時報欄の内容甚だ整はざるは當部に於ても夙に智る處、望むらくは會員各位により全滿各地斯界時々の狀況に關する報告的資料を得て本誌本來の精神に添はしめむ事を欲す。

大正一四、七、二二



アムステルダムに於ける國立劇場設計圖案透視圖

設計者 ----- 氏カイデガエルド -----